

限りある財源を大切に使います 平成18年度予算

合併に伴い、これまで暫定予算により行政運営をしてきましたが、この度の6月の定例議会により、平成18年度予算が議決されました。

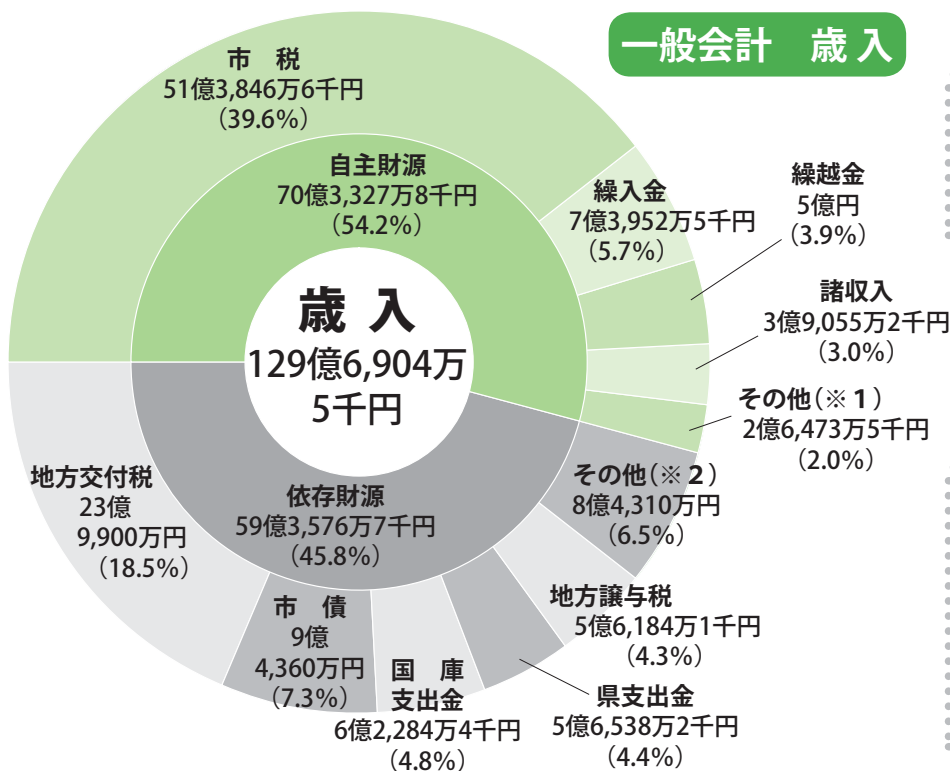
合併により誕生した、「つくばみらい市」としての初めての予算。一般会計が129億6904万5千円、特別会計が104億8536万3千円、合計234億5440万8千円となり、平成17年度の伊奈町・谷和原村の一般会計予算・特別会計予算の合算額（230億6420万5千円）に比べて、1.7%の増額となりました。

「つくばみらい市まちづくり計画」を基本として、「活力に満ちた うるおいとやすらぎのまち」の実現に向けた行政施策を展開していきます。

☆財政用語の解説

- 一般会計⇩地方公共団体の会計の中心をなす会計で、行政運営の基本的な経費全般を計上する会計
- 特別会計⇩特定の目的の歳入歳出について経理するために設置された、独立した会計
- 自主財源⇩地方公共団体が自主的に収入できる財源
- 依存財源⇩国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたりする財源
- 繰入金⇩市の他の会計や基金（貯金）から繰り入れられるもの
- 繰越金⇩前年度の決算上、余ったもの
- 諸収入⇩他の収入科目に含まれない収入をまとめたもの
- 地方交付税⇩一定の基準により国が交付する税
- 市債⇩大規模な事業を行うために、市が国などから調達する長期的な借入金
- 国庫支出金⇩国が市に対して支出するもの（補助金など）
- 県支出金⇩県が市に対して支出するもの（補助金など）
- 地方譲与税⇩国税として徴収したものを、国が一定の基準により、市に対して譲与する税

一般会計 歳入



※1内訳

分担金及び負担金	1億2,583万2千円
使用料及び手数料	1億1,692万1千円
財産収入	2,198万1千円
寄附金	1千円

※2内訳

地方消費税交付金	3億6,500万円
地方特例交付金	1億9,000万円
ゴルフ場利用税交付金	1億4,700万円
自動車取得税交付金	1億750万円
配当割交付金	1,100万円
利子割交付金	960万円
株式等譲渡所得割交付金	780万円
交通安全対策特別交付金	520万円